

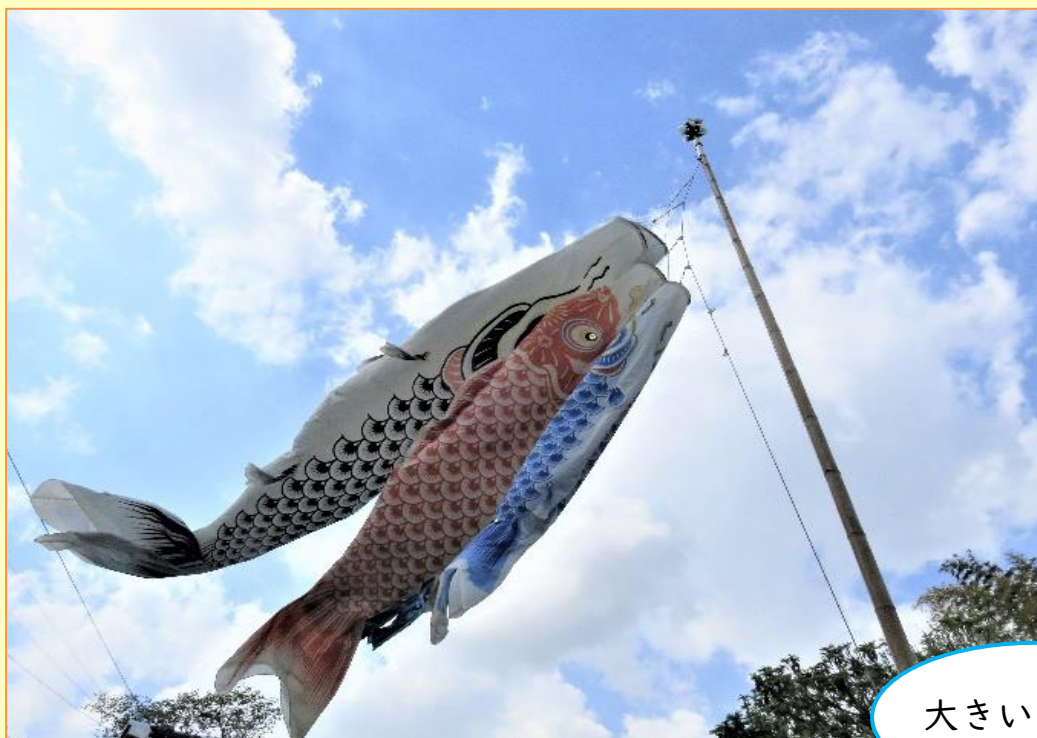
お知らせ FROM 雑賀幼稚園

R5年5月



大きな鯉のぼりをみたよ

みんなで園山さんのお家を訪ね、空を泳ぐ大きな鯉のぼりを見せてもらいました。園山さんのハーモニカに合わせて「こいのぼり」を歌いました。



大きいなあ！



5/19
(火)

快晴 親子遠足 (北公園)



オーストラリアからようこそ

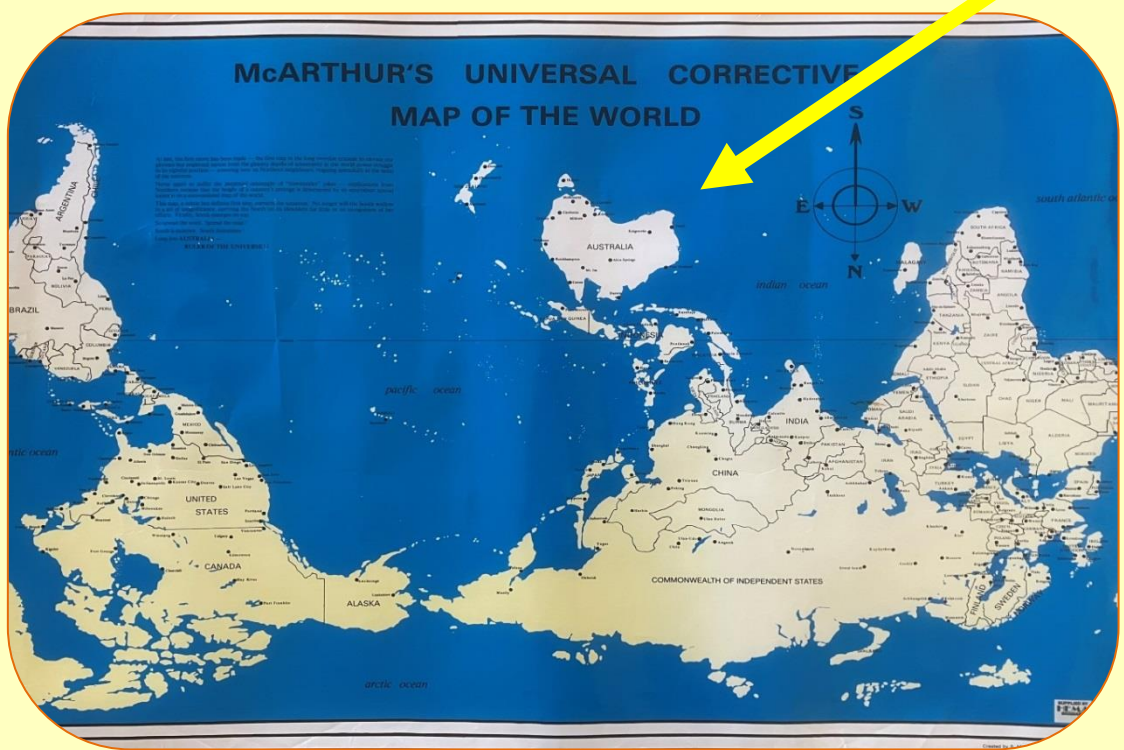
メルボルン在住の女の子が、9日間雑賀幼稚園に体験入園。園庭やたけのこ山で元気に遊びました。筍掘りを体験、親子遠足にも行きました。

地図や写真を見せながら、動物の話などを子どもたちにしました。日本の地図と現地の地図を比較。私たちが見る地図と逆さになっていることに気づきました。



ふわちゃんと仲良くなったよ。

【オーストラリアが上に描かれた現地の地図】（オーストラリア）



散歩に行きました

売豆紀神社から売豆紀坂を上り、ぐるっと回って園に帰ってきました。カタツムリやダンゴ虫を見つけたり草花を見つけたり。歩くとたくさんの発見があります。体力もつきます。

園外にでかける機会をたくさんつくろうと思います。



ここにもカタツムリ
がいたよ。



Coffee Break



発車間際に乗ったのが先頭車両。羽田空港から京急電車に乗り浅草に向かいます。運転席が間近に見える位置に落ち着きました。しばらく地下を走ります。そこで頭に浮かんだのが、先日読み終えた推理小説『帝都地下迷宮』。鉄道マニアの公務員が地下の廃駅に潜り込み、地下空間で暮らす謎の集団に出会います。彼らは、政府のある事情により地下での生活を余儀なくされている、と明かします。レールの軋む音を聞きながら、駅に着くたびに「ここで暮らすとしたら…」と小説の地下生活に置き換えて風景を見ていました。

地上に出て空想の世界から現実に戻り、20代と思しき運転手の仕事ぶりを拝見。動作の一つ一つ、安全確認の発声に惹きつけられました。停止線ピッタリ止まる動から静への瞬間も目に焼き付けました。途中の駅では、カメラを構えた撮り鉄の姿を何度か見ました。車両の下に焦点を合わせたり、様々な角度で写真を撮り満足顔で電車を見送りました。彼らは、次は何時にどの車両が入ってくるのか熟知しているに違いないと思いながら、鉄道の旅が好きな私の血潮が騒ぐのでした。退職したらローカル線を訪ねる旅に出ようか、なんて考えているうちに浅草に到着。45分の小旅行が終わりました。

